

就学援助認定基準額算定方法

① 【表1】を使って、申請者の世帯全員の令和7年4月1日現在の年齢により、**A**を算出する

【表1】生活扶助第1類

年齢	0-2歳	3-5歳	6-11歳	12-19歳	20-40歳	41-59歳	60-69歳
基準額	250,800円	316,200円	408,840円	504,960円	483,240円	458,160円	433,200円

※70歳以上は 388,080円

世帯主	歳	円
世帯員①	歳	円
世帯員②	歳	円
世帯員③	歳	円
世帯員④	歳	円
世帯員⑤	歳	円
世帯員⑥	歳	円
合計	A	円

② 【表2】を使って、申請者の世帯人数により**B**を算出する

【表2】生活扶助第2類

世帯人数	2人	3人	4人	5人	6人	7人
基準額	596,840円	663,330円	688,970円	695,250円	701,530円	707,810円

※8人目からは1人増すごとに6,280円を加算

B 円

③ 申請者の世帯に属する小中学生人数に応じて加算する教育扶助額**C**を算出する

小学生 63,720円 × () 人

中学生 111,360円 × () 人

合計 **C** 円

※入学予定児童は含みません

④ ①で算出した**A**と②で算出した**B**の合計を1.2倍する

$$(\boxed{A} \text{ 円} + \boxed{B} \text{ 円}) \times 1.2 = \boxed{D} \text{ 円}$$

⑤ ③で算出した**C**と④で算出した**D**と住宅扶助(156,000円)を合計する

認定基準額

$$(\boxed{C} \text{ 円} + \boxed{D} \text{ 円} + 156,000 = \boxed{\text{ }} \text{ 円}$$

令和7年度就学援助認定基準額算定の凡例

世帯 人数	家族構成	認定基準額
2人	母(または父)32歳、児童5歳	1,831,536円
3人	母(または父)32歳、児童5歳、幼児1歳 母32歳、父32歳、児童5歳	2,212,284円 2,491,212円
4人	母(または父)34歳、小学生7歳、児童5歳、幼児3歳 母32歳、父32歳、児童5歳、幼児1歳 母34歳、父34歳、小学生7歳、児童5歳	2,875,860円 2,822,940円 3,076,308円
5人	母32歳、父32歳、児童5歳、幼児3歳、幼児1歳 母34歳、父34歳、小学生7歳、児童5歳、幼児3歳 母41歳、父41歳、中学生14歳、小学生11歳、児童5歳	3,209,916円 3,463,284円 3,740,964円